


受賞者の声（公開）

氏名	岡本 俊哉	
受賞時所属	(所属) 豊橋技術科学大学 機械工学系	
	(職名) 助教	
現所属	(所属) 同上	
	(職名) 同上	
受賞テーマ名	手軽な血液分析を実現する自動免疫分析マイクロ流体デバイス	
受賞テーマにおける研究活動の現況		
<p>受賞時のデバイスと比べ、より高度な分析をより短時間で実行するデバイスを開発しました。従来のデバイスでは、一部の反応を手作業で行う必要がありましたが、この新たなデバイスでは、すべての反応をデバイスで実行可能です。より多くの操作を短時間で実行するために、より緻密でかつ新たな設計指針を考案したことで、これを実現しました。このデバイスについては、現在論文投稿中です。</p> <p>また、デバイスの高度化として、この流体制御技術を応用し、手軽さを維持しつつ、より高感度な検出が可能なデバイスの開発を行っています。現在はそのキーテクノロジーとなる流体操作の開発を行っており、まもなくコンセプトの実証を達成する見込みです。</p>		
今後における研究活動の展望		
<p>研究室レベルでの検討においては、基本的な制御技術は確立されています。一方で、社会実装の際には、デバイスの製造コストや耐久性などの観点から、量産に適した材料や加工方法にてデバイスが製作されることが想定されます。このため、デバイスの材料や加工方法が変わった際の流体挙動へ与える影響を検討し、社会実装の実現を目指していきます。</p>		
受賞後の反響・各賞の受賞等		
<p>この受賞テーマを基盤に、さらに高度なデバイスの実現を目指す研究テーマが、科学研究費助成事業の基盤研究 B に採択いただきました。また、関連する研究テーマにおいて、学会でいくつかの発表賞を受賞しました。</p>		
わかしゃち奨励賞への期待		
<p>広報活動も活発に行っていただくことができ、若手研究者の研究を広く周知することができます。他県ではなかなか見られない特色ある事業であることから、より広く認知され、また、本事業によって、様々な研究が活性化し、社会へより多くの還元ができることを祈念しております。</p>		